

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 奥付, その他

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://repository.ninjal.ac.jp/records/1019">https://repository.ninjal.ac.jp/records/1019</a>

# 電子計算機による国語研究 Ⅲ

国立国語研究所

1971

## 刊行のことば

国立国語研究所では、昭和41年以来、新聞を対象とした語彙調査を実施してきたが、そのうち、すでに集計の完了したものについて、さきに報告書「電子計算機による新聞の語彙調査」を刊行し、中間的な調査結果を公けにした。この調査の実施にあたっては、機械処理のうえで、数々の新しい課題に直面し、それら課題のいくつかについては、報告書「電子計算機による国語研究(I)」および(II)において、解決の過程と、処理上の問題点を明らかにしてきた。

そのあとをうけて、中間的な調査結果をまとめた段階として、現在の調査システムに検討を加えた。同時に中間結果について、ある程度の分析を試みた。そのために、関係の研究者はいろいろの研究方法の模索を試みた。それらを集めて今回「電子計算機による国語研究(III)」を刊行することにした。

電子計算機による集計処理や漢字テレ・タイプによるデータの作成などを含めて、調査全体のシステムを組み上げていくことは、われわれにとって、はじめての経験であった。したがって、多くの困難な問題に直面したが、すでに「電子計算機による国語研究」I、IIおよび今回刊行するIIIに載録したように、除々にではあるが、新しい分野の開拓に前進を続けていくつもりである。助言と批判をいただきたいと思う。

昭和46年2月1日

国立国語研究所長

岩淵 悦太郎

# 目 次

林 四郎	語彙調査と基本語彙……………	1
石綿敏雄	新聞用語調査の用例印字プログラム“COBOL-KWIC”……………	36
斎藤秀紀	電子計算機による語彙調査 II ——主として短単位処理について……………	77
中野 洋	品詞認定の自動化……………	98
田中章夫	新聞語彙調査の同音語と同形語……………	121
野村雅昭	新聞漢字調査の機械処理システム……………	146

昭和46年3月

国立国語研究所

東京都北区稲付西山町  
電話東京(900)3111(代表)

UDC 809.56:681.3

NDC 810.9

本書の市販品発行所  
東京都新宿区市谷加賀町2-30 (260)5281  
株式会社 秀英出版

## 国立国語研究所刊行書一覽

### 国立国語研究所報告

1	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
2	言語生活の実態 ——白河市および付近の農村における——	”	”
3	現代語の助詞・助動詞 ——用法と実例——	”	700円
4	婦人雑誌の用語 ——現代語の語彙調査——	”	500円
5	地域社会の言語生活 ——鶴岡における実態調査——	”	600円
6	少年と新聞 ——小学生・中学生の新聞への接近と理解——	”	180円
7	入門期の言語能力	”	200円
8	談話語の実態	”	品切れ
9	読みの実験的研究 ——音読にあらわれた読みあやまりの分析——	”	”
10	低学年の読み書き能力	”	”
11	敬語と敬語意識	”	”
12	総合雑誌の用語(前編) ——現代語の語彙調査——	”	”
13	総合雑誌の用語(後編) ——現代語の語彙調査——	”	”
14	中学年の読み書き能力	”	400円
15	明治初期の新聞の用語	”	品切れ
16	日本方言の記述的研究	明治書院刊	”
17	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	”
18	話しことばの文型(1) ——対話資料による研究——	”	800円
19	総合雑誌の用字	”	品切れ
20	同音語の研究	”	550円
21	現代雑誌九十種の用語用字(1) ——総記および語彙表——	”	1,000円
22	現代雑誌九十種の用語用字(2) ——漢字表——	”	1,000円

23	話しことばの文型 (2) ——独話資料による研究——	"	550円
24	横組みの字形に関する研究	"	350円
25	現代雑誌九十種の用語用字 (3) ——分 析——	"	1,000円
26	小学生の言語能力の発達	明治図書刊	2,100円
27	共通語化の過程	秀英出版刊	品切れ
28	類義語の研究	"	750円
29	戦後の国民各層の文字生活	"	400円
30-1	日本言語地図 (1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
30-2	日本言語地図 (2)	"	"
30-3	日本言語地図 (3)	"	8,000円
30-4	日本言語地図 (4)	"	8,000円
31	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	450円
32	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) ——親族語彙と社会構造——	"	250円
33	家庭における子どものコミュニケーション意識	"	350円
34	電子計算機による国語研究(Ⅱ)	"	450円
35	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) ——マキ・マケと親族呼称——	"	450円
36	中学生の漢字習得に関する研究	"	5,000円
37	電子計算機による新聞の語彙調査	"	1,300円
38	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅱ)	"	2,800円
39	電子計算機による国語研究(Ⅲ)	"	700円
40	送りがな意識の調査	"	1,500円
41	待遇表現の実態 ——松江24時間調査資料から——	"	900円

#### 国立国語研究所資料集

1	国語関係刊行書目(昭和17~24年)	秀英出版刊	品切れ
2	語彙調査 ——現代新聞用語の一例——	"	"
3	送り仮名法資料集	"	"

4	明治以降国語関係刊行書目	"	300円
5	沖縄語辞典	大蔵省印刷局刊	3,000円
6	分類語彙表	秀英出版刊	1,100円
7	動詞・形容詞問題語用例集	"	1,700円
8	現代新聞の漢字調査(中間報告)	"	500円

#### 国立国語研究所論集

1	ことばの研究	秀英出版刊	品切れ
2	ことばの研究 第2集	"	750円
3	ことばの研究 第3集	"	800円

#### 国立国語研究所年報 秀英出版刊

1	昭和24年度	品切れ	12	昭和35年度	350円
2	昭和25年度	"	13	昭和36年度	160円
3	昭和26年度	160円	14	昭和37年度	220円
4	昭和27年度	品切れ	15	昭和38年度	250円
5	昭和28年度	240円	16	昭和39年度	250円
6	昭和29年度	200円	17	昭和40年度	250円
7	昭和30年度	品切れ	18	昭和41年度	300円
8	昭和31年度	220円	19	昭和42年度	300円
9	昭和32年度	200円	20	昭和43年度	350円
10	昭和33年度	品切れ	21	昭和44年度	400円
11	昭和34年度	220円			

#### 国語年鑑 秀英出版刊

昭和29年版	450円	昭和34年版	品切れ
昭和30年版	600円	昭和35年版	550円
昭和31年版	品切れ	昭和36年版	800円
昭和32年版	"	昭和37年版	品切れ
昭和33年版	"	昭和38年版	950円

昭和 39 年版	品切れ	昭和 43 年版	1,200円
昭和 40 年版	1,100円	昭和 44 年版	1,500円
昭和 41 年版	1,100円	昭和 45 年版	1,500円
昭和 42 年版	1,100円		

---

高 校 生 と 新 聞	国立国語研究所 日本新聞協会	共編	秀英出版刊	280円
青年とマス・コミュニケーション	日本新聞協会 国立国語研究所	共著	金沢書店刊	品切れ

STUDIES IN COMPUTATIONAL  
LINGUISTICS

HAYASHI Shiro : Word Counting and Basic Vocabulary.

ISHIWAMA Toshio : An Application of KWIC System to the Processing  
of Newspaper Vocabulary Data. —Programs were written in  
COBOL.

SAITO Hidenori : A System of the Word Count Program II.

NAKANO Hiroshi : Automatical Classification of Parts of Speech.

TANAKA Akio : Homophonic Words and Homographic Words in  
Modern Newspapers.

NOMURA Masaaki : A System Analysis of *Kanji* Data Count Program.  
—for the research into the usage of Kanji (Chinese characters)  
in newspapers.

1971

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE